

「改正著作権法」成立（衆参両院で全会一致）

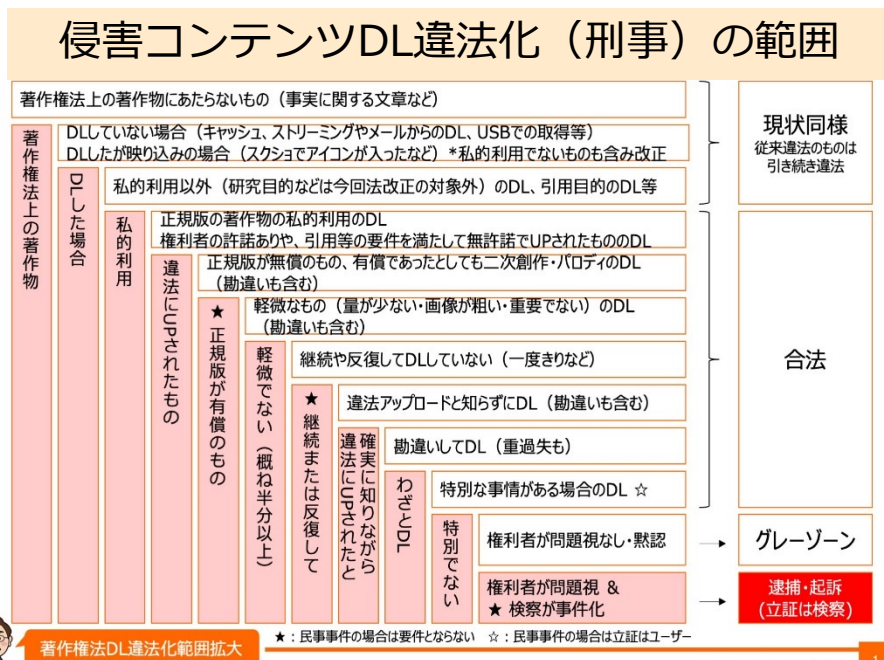
● 2020年6月5日「改正著作権法」成立（衆参両院で全会一致）

自民党で著作権法改正を扱う

「知的財産戦略調査会 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会」

の責任者（事務局長）として、文化庁著作権課との擦り合わせを行ってきました。

今回の法案は、10回を超える会議や検討会等で、あらゆる人たちの目に触れて、非常に問題が多かった前回の法案を修正して、**海賊版は許さないが、決して萎縮に繋がらないようにと、見直されて出来たもの**であり、**保護と利用のバランスがとれたもの**となっています。



「二次創作・パロディ」のダウンロードや「軽微なもの」のダウンロードを違法化対象から除外することにしました。



デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会 事務局長として

■ 2019年

11月7日	● 【打合】 小林史明議員 & 各省庁 党 政務調査会「知的財産戦略調査会」小委員会 立ち上げについて
11月12日	● 【レク】 文化庁著作権課
11月13日	● 【打合】 小林史明議員
11月14日	● 【打合】 知的財産戦略調査会：事務局長小林鷹之議員 ● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法とフェアユース）
11月18日	● 【打合】 知的財産戦略調査会：委員長林芳正議員 ● 【会議】 知的財産戦略調査会 役員会
11月21日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法改正の有識者検討会の件） ● 【打合】 小林史明議員
11月28日	● 【打合】 党本部事務方打合せ ● 【レク】 知財事務局
12月2日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権の検討会の報告）
12月4日	● 【会議】 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会 「著作権法の改正について」 ● 【レク】 警察庁（海外海賊版について）
12月10日	● 【レク】 コンテンツデータベース ● 【会議】 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会 「各省庁のコンテンツデータベース（映画・アニメ・音楽等）の重複状況について」 内閣府（知財事務局）、文化庁、経済産業省、総務省より
12月11日	● 【レク】 調査室（著作権犯の国際取締り） ● 【レク】 内閣府（海賊版全体像）
12月12日	● 【レク】 内閣府（知的財産戦略本部の組織等について）
12月13日	● 【レク】 経産省（デジタル著作権について）
12月13日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法の改正について）
12月24日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権検討会の方向性）
12月25日	● 【レク】 内閣府（知的財産戦略本部の組織等）

■ 2020年

1月10日	● 【レク】 文化庁著作権課（専門家会議について）
1月16日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法改正について、文化立国調査会事前説明）
1月20日	● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法について）
1月22日	● 【会議】 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会 「著作権法改正案の検討状況について」文化庁より報告 ● 【打合】 小林史明議員（著作権法改正提言について） ● 【レク】 文化庁著作権課（著作権法について）
1月28日	● 【打合】 甘利明議員（著作権法改正提言について） ● 【会議】 知的財産戦略調査会 「データ利活用と個人情報保護」について ● 【打合】 林芳正議員（著作権法改正提言について）
1月29日	● 【会議】 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会 「著作権に関する各種団体よりヒアリング」 著作権法改正に関するとりまとめ
1月30日	● 【会議】 知的財産戦略調査会・デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会合同会議 「小委員会取りまとめ報告」
2月3日	● 【申入】 萩生田文部科学大臣 海賊版対策のための著作権法改正に関する申し入れ



海賊版対策のための著作権法改正に関する申し入れ

● 2019年2月3日 萩生田文部科学大臣に提言申し入れ

以下4項目を政府に対して要請

- ① 侵害コンテンツのダウンロード違法化の対象から、「著作権者の利益を不当に害しないと認められる特別な事情がある場合は除外すること（民事、刑事の両方）」
- ② リーチサイト規制に関する刑事罰の運用を懸念する声もあることから、侵害コンテンツのダウンロード違法化と同様、インターネット利用が不当に制限されないように運用上の配慮を行う旨を附則に明記すること
- ③ 海賊版対策の本丸である「違法アップロード対策」を充実するための方策（特に民間との協働や国際連携、国際執行など）について検討、措置を行う旨を附則に明記すること
- ④ 研究活動などにおける著作物利用の困難性を指摘する声もあることから、研究目的の権利制限規定の創設、その他デジタル社会に対応した知財活用のための施策について、権利者の利益保護に留意しつつ、速やかに検討を進めること



著作権法改正の流れ

2010年1月1日	2009年改正著作権法 施行	侵害コンテンツについて ダウンロードの違法化（音楽・映像のみ、罰則なし） ※ 漫画や雑誌、論文等の静止画コンテンツの違法ダウンロードは規制されず
2012年10月1日	2012年改正著作権法 施行	違法ダウンロードの刑事罰化（音楽・映像のみ） ※ 漫画や雑誌、論文等の静止画コンテンツの違法ダウンロードは規制されず
2019年2月25日	2019年著作権法改正案 自民党文科部会了承	違法ダウンロードの対象の制限を撤廃（「漫画や雑誌、論文」等にも拡大）、 静止画 について スクショも含め全面的に違法化・刑事罰化 する内容
2019年3月13日	2019年著作権法改正案 国会提出見送り	自民党文科部会・知財調査会の幹部会合で、漫画家へのヒアリングが行われていないなど法案が拙速に作られ、「漫画家をはじめとする著作権者、一般国民ユーザー、双方からの不安・懸念が払拭されていない」との理由で、 2019年通常国会への法案提出見送り を決定
2019年12月4日	知財小委員会 事務局長就任 2020年著作権法改正案 責任者	自民党で著作権政策を扱う「知的財産戦略調査会 デジタル社会実現に向けての知財活用小委員会」の事務局長（実務責任者）に就任、侵害コンテンツの静止画ダウンロードの違法化・刑事罰化に関して、著作権法改正の責任者として利害関係者及び文化庁等と数十回にも及ぶ打合・会議を行い、 2020年著作権法改正案をとりまとめ
2020年6月5日	2020年著作権改正案 成立	2020年著作権法改正案が成立 ※ 衆参両院において全会一致で可決 され成立

静止画DL違法化問題の流れ

2019年	2月8日	赤松健が中心となり漫画家や有識者が参議院議員会館で院内集会を開き懸念を表明
	2月27日	日本漫画家協会が「ダウンロード違法化の対象範囲見直し」に反対する声明を発表
	3月6日	赤松健が自民党知財調査委員会にて有識者として反対を表明
	3月13日	ダウンロード違法化の法案の提出見送りが正式に決定
	7月21日	山田太郎参院選当選
	9月25日	日本漫画家協会と出版広報センターが共同声明①を発表
	11月27日	文化庁において著作権法改正案検討に係る有識者検討会スタート（赤松健が委員として参加）※
2020年	1月29日	自民党知的財産戦略調査会デジタル小委員会（山田太郎事務局長）が提言取りまとめ
	2月4日	日本漫画家協会と出版広報センターが共同声明②を発表
	5月26日	衆議院本会議で全会一致で可決
	6月2日	山田太郎、参議院文教科学委員会にて質疑
	6月5日	参院本会議でも全会一致で可決、成立